

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年10月31日

上場会社名 株式会社ワールドインテック 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 2429 URL <http://www.witc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 伊井田 栄吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営マネジメント本部 (氏名) 菅野 利彦 TEL (093) 533-0540

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	37,783	(12.2)	1,379	(110.5)	1,591	(51.1)	724	(85.0)
19年12月期第3四半期	33,662	(35.2)	655	(△4.9)	1,053	(21.8)	391	(15.2)
(参考) 19年12月期	46,497	(33.4)	1,345	(37.5)	1,772	(51.2)	741	(77.1)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	13,118	51	13,000	08
19年12月期第3四半期	7,062	18	6,992	82
(参考) 19年12月期	13,363	08	13,234	78

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年12月期第3四半期	11,837		5,243		39.4		84,232	00
19年12月期第3四半期	11,218		4,128		32.6		66,280	35
(参考) 19年12月期	12,022		4,494		33.3		72,537	76

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年12月期第3四半期	△223		△417		△466		3,039	
19年12月期第3四半期	446		△387		163		3,786	
(参考) 19年12月期	1,081		△576		142		4,152	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
	円 銭
平成19年12月期第3四半期	—
平成20年12月期第3四半期	—

3. 平成20年12月期の連結業績予想(平成20年1月1日～平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	51,075	9.8	2,075	54.3	2,222	25.4	1,083	46.0	19,616	77

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社(社名 九州地理情報㈱) 除外 1社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期は、米国の金融危機の顕在化により、為替相場の混乱、株価の下落など世界規模で金融不安が広がりました。また国内経済は、原材料価格の乱高下の中、個人消費の低迷や円高の進行により、企業収入の減少、設備投資や輸出の弱みが見られ、急速に景気減速傾向が明らかになりました。

当業界におきましては、2009年問題やコンプライアンス問題に対する企業の対応が問われており、また業務提携やM&Aによる業界再編の動きが表面化する中で、業界全体を取り巻く環境は大きな変化の兆しが出てきております。

このような状況の中、当社グループはコンプライアンス重視の経営のもとに、顧客ニーズに対する的確な対応と高付加価値分野に向けた営業活動を展開する中で、原価率の低減、販売費・一般管理費の経費抑制に努めました結果、概ね好調な業績を上げることができました。

この結果、当第3四半期の売上高は37,783百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は1,379百万円（前年同期比110.5%増）、経常利益は1,591百万円（前年同期比51.1%増）、四半期純利益は724百万円（前年同期比85.0%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

（ファクトリー事業）

採算重視にウエイトを置いた事業戦略と更なる事業基盤の強化を進めた結果、売上高は22,654百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は1,733百万円（前年同期比43.3%増）となりました。

（テクノ事業）

製造業領域における付加価値の高い技術分野への獲得を積極的に取り組んだ結果、売上高は6,519百万円（前年同期比25.6%増）、営業利益は384百万円（前年同期比62.1%増）となりました。

（R&D事業）

新規顧客獲得へ向けた営業活動と採用・教育部門の強化を進めた結果、売上高は1,384百万円（前年同期比21.1%増）、営業利益は98百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

（各種サービス事業）

収支均衡を目指した事業体制の見直しを進めた結果、売上高は1,017百万円（前年同期比30.8%増）、営業損失は36百万円（前年同期は営業損失116百万円）となりました。

（情報通信事業）

携帯ショップ事業の店舗拡大に伴う販売台数の増加、法人事業における通信回線及び法人携帯販売台数が増加したことにより、売上高は6,218百万円（前年同期比29.4%増）、営業利益は88百万円（前年同期は営業損失86百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は11,837百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円の減少となりましたが、これは主に現金及び預金の減少額1,112百万円、たな卸資産の増加額255百万円、有形固定資産の増加額239百万円、投資有価証券の増加額356百万円等によるものであります。

負債につきましては負債合計が6,594百万円となり、前連結会計年度末に比べ933百万円の減少となりましたが、これは主に未払費用の減少額407百万円、未払法人税等の減少額413百万円等によるものであります。

純資産につきましては純資産合計が5,243百万円となり、前連結会計年度末に比べ748百万円の増加となりましたが、これは主に利益剰余金の増加額652百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は3,039百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,112百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは223百万円の支出となりました。主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益1,583百万円に加えて賞与引当金の増加額333百万円等であり、主なマイナス要因は、未払費用の減少額409百万円、未払消費税等の減少額243百万円、法人税等の支払額1,183百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは417百万円の支出となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出440百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは466百万円の支出となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出431百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成20年2月12日(平成19年12月期決算発表時)に公表いたしました連結業績予想について変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

九州地理情報㈱は平成20年5月30日の株式取得に伴い、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	増減率	金額	構成比率
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	3,829		3,082		△746		4,194	
2. 受取手形及び売掛金	5,056		5,076		19		5,149	
3. たな卸資産	188		565		377		309	
4. 繰延税金資産	64		92		27		80	
5. その他	338		593		254		482	
貸倒引当金	△3		△9		△6		△2	
流動資産合計	9,473	84.4	9,399	79.4	△74	△0.8	10,214	85.0
II 固定資産								
1. 有形固定資産	542	4.9	808	6.8	266	49.1	569	4.7
2. 無形固定資産	359	3.2	366	3.1	7	2.0	336	2.8
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	202		612		409		255	
(2) 繰延税金資産	97		107		9		95	
(3) 敷金及び保証金	521		514		△7		520	
(4) その他	31		59		27		40	
貸倒引当金	△9		△30		△20		△9	
投資その他の資産合計	843	7.5	1,263	10.7	419	49.8	902	7.5
固定資産合計	1,745	15.6	2,438	20.6	693	39.7	1,808	15.0
資産合計	11,218	100.0	11,837	100.0	618	5.5	12,022	100.0

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	増減率	金額	構成比率
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	389		470		81		503	
2. 短期借入金	609		514		△95		609	
3. 未払費用	3,300		3,095		△205		3,502	
4. 未払法人税等	354		312		△42		726	
5. 賞与引当金	356		355		△0		23	
6. その他	1,443		1,066		△376		1,539	
流動負債合計	6,454	57.5	5,815	49.1	△639	△9.9	6,904	57.4
II 固定負債								
1. 長期借入金	515		553		37		495	
2. 退職給付引当金	103		204		101		110	
3. 役員退職慰労引当金	16		18		1		17	
4. その他	—		2		2		—	
固定負債合計	636	5.7	779	6.6	143	22.5	623	5.2
負債合計	7,090	63.2	6,594	55.7	△496	△7.0	7,528	62.6
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	696	6.2	697	5.9	0	0.1	696	5.8
2. 資本剰余金	859	7.7	859	7.3	0	0.0	859	7.1
3. 利益剰余金	2,173	19.3	3,173	26.8	1,000	46.0	2,520	21.0
4. 自己株式	△70	△0.6	△70	△0.6	—	—	△70	△0.6
株主資本合計	3,658	32.6	4,659	39.4	1,001	27.4	4,006	33.3
II 評価・換算差額等								
為替換算調整勘定	0	0.0	△7	△0.1	△7	—	△1	△0.0
評価・換算差額等合計	0	0.0	△7	△0.1	△7	—	△1	△0.0
III 少数株主持分	468	4.2	590	5.0	121	26.0	489	4.1
純資産合計	4,128	36.8	5,243	44.3	1,115	27.0	4,494	37.4
負債純資産合計	11,218	100.0	11,837	100.0	618	5.5	12,022	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		増減		(参考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	増減率	金額	構成比率
I 売上高	33,662	100.0	37,783	100.0	4,121	12.2	46,497	100.0
II 売上原価	28,055	83.3	31,110	82.3	3,055	10.9	38,510	82.8
売上総利益	5,606	16.7	6,672	17.7	1,065	19.0	7,987	17.2
III 販売費及び一般管理費	4,951	14.8	5,292	14.0	341	6.9	6,642	14.3
営業利益	655	1.9	1,379	3.7	724	110.5	1,345	2.9
IV 営業外収益	421	1.3	279	0.7	△142	△33.8	460	1.0
V 営業外費用	23	0.1	68	0.2	44	184.5	33	0.1
経常利益	1,053	3.1	1,591	4.2	537	51.1	1,772	3.8
VI 特別損失	10	0.0	7	0.0	△2	△24.9	10	0.0
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,043	3.1	1,583	4.2	540	51.8	1,762	3.8
法人税、住民税及び 事業税	592	1.8	780	2.1	188	31.8	955	2.1
法人税等調整額	△22	△0.1	△23	△0.1	△1	5.0	△36	△0.1
少数株主利益	81	0.2	101	0.3	20	24.9	101	0.2
四半期(当期) 純利益	391	1.2	724	1.9	332	85.0	741	1.6

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高 (百万円)	696	859	1,854	—	3,409
第 3 四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行	0	0			0
剰余金の配当			△72		△72
四半期純利益			391		391
自己株式の取得				△70	△70
株主資本以外の項目の第 3 四半期連結 会計期間中の変動額 (純額)					
第 3 四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	0	0	319	△70	249
平成19年 9 月30日 残高 (百万円)	696	859	2,173	△70	3,658

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成18年12月31日 残高 (百万円)	2	2	387	3,800
第 3 四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行				0
剰余金の配当				△72
四半期純利益				391
自己株式の取得				△70
株主資本以外の項目の第 3 四半期連結 会計期間中の変動額 (純額)	△2	△2	81	79
第 3 四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△2	△2	81	328
平成19年 9 月30日 残高 (百万円)	0	0	468	4,128

当第3四半期連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日 残高 (百万円)	696	859	2,520	△70	4,006
第3四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行	0	0			0
剰余金の配当			△71		△71
四半期純利益			724		724
株主資本以外の項目の第3四半期連結 会計期間中の変動額（純額）					—
第3四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	0	0	652	—	653
平成20年9月30日 残高 (百万円)	697	859	3,173	△70	4,659

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成19年12月31日 残高 (百万円)	△1	△1	489	4,494
第3四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行				0
剰余金の配当				△71
四半期純利益				724
株主資本以外の項目の第3四半期連結 会計期間中の変動額（純額）	△5	△5	101	95
第3四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△5	△5	101	748
平成20年9月30日 残高 (百万円)	△7	△7	590	5,243

(参考) 前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日 残高 (百万円)	696	859	1,854	—	3,409
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	0	0			1
剰余金の配当			△72		△72
当期純利益			741		741
自己株式の取得				△70	△70
連結除外による利益剰余金減少額			△2		△2
株主資本以外の項目の連結会計年度中 の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	0	0	666	△70	597
平成19年12月31日 残高 (百万円)	696	859	2,520	△70	4,006

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成18年12月31日 残高 (百万円)	2	2	387	3,800
連結会計年度中の変動額				
新株の発行				1
剰余金の配当				△72
当期純利益				741
自己株式の取得				△70
連結除外による利益剰余金減少額				△2
株主資本以外の項目の連結会計年度中 の変動額 (純額)	△3	△3	101	97
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△3	△3	101	694
平成19年12月31日 残高 (百万円)	△1	△1	489	4,494

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	1,043	1,583	1,762
減価償却費	88	123	134
のれん償却額	67	74	90
貸倒引当金の増減額 (減少：△)	△1	27	△1
賞与引当金の増減額 (減少：△)	329	333	△4
退職給付引当金の増減額 (減少：△)	21	33	29
役員退職慰労引当金の増減額 (減少：△)	1	1	2
受取利息及び配当金	△4	△10	△5
支払利息	7	15	11
売上債権の増減額 (増加：△)	△892	20	△987
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△75	△170	△197
仕入債務の増減額 (減少：△)	170	△32	284
未払費用の増減額 (減少：△)	△103	△409	101
未払消費税等の増減額 (減少：△)	△7	△243	141
その他	339	△380	263
小計	984	965	1,624
利息及び配当金の受取額	4	10	5
利息の支払額	△8	△15	△11
法人税等の支払額	△535	△1,183	△536
営業活動によるキャッシュ・フロー	446	△223	1,081

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額	金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△42	△42	△42
定期預金の払戻による収入	42	42	42
有価証券の取得による支出	—	△10	—
新規連結子会社取得による収入	—	19	—
有形固定資産の取得による支出	△264	△64	△435
無形固定資産の取得による支出	△68	△21	△82
無形固定資産の売却による収入	—	6	—
投資有価証券の取得による支出	—	△440	—
敷金及び保証金の純増減額 (増加：△)	△58	5	△56
その他	3	87	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△387	△417	△576
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (減少：△)	△720	37	△720
長期借入れによる収入	1,188	—	1,300
長期借入金の返済による支出	△163	△431	△294
株式の発行による収入	0	0	1
配当金の支払額	△72	△71	△72
自己株式の取得による支出	△70	—	△70
財務活動によるキャッシュ・フロー	163	△466	142
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△5	△4
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	218	△1,112	642
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,568	4,152	3,568
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	—	△57
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	3,786	3,039	4,152

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年12月期第3四半期)

(単位:百万円)

	ファクトリー事業	テクノ事業	R&D事業	各種サービス事業	情報通信事業	計	消去又は全社	連結
売上高	21,745	5,189	1,142	778	4,805	33,662	(0)	33,662
営業費用	20,536	4,952	1,024	894	4,891	32,299	706	33,006
営業利益又は損失(△)	1,209	236	118	△116	△86	1,362	(707)	655

当四半期 (平成20年12月期第3四半期)

(単位:百万円)

	ファクトリー事業	テクノ事業	R&D事業	各種サービス事業	情報通信事業	計	消去又は全社	連結
売上高	22,654	6,519	1,384	1,017	6,218	37,793	(10)	37,783
営業費用	20,921	6,135	1,285	1,054	6,129	35,526	877	36,403
営業利益又は損失(△)	1,733	384	98	△36	88	2,267	(887)	1,379

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主なサービス

- (1) ファクトリー事業・・・製造系業務請負及び人材派遣等
- (2) テクノ事業・・・技術系業務請負及び人材派遣等
- (3) R&D事業・・・研究開発系人材派遣等
- (4) 各種サービス事業・・・総合人材派遣、販売・オフィス系人材派遣、人材紹介等
- (5) 情報通信事業・・・コールセンター、OA機器販売、通信機器販売等

3. 当第3四半期連結会計期間における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は877百万円であり、その主要なものは、親会社の総務、経理部門等の管理部門に係わる費用であります。

(参考)前期 (平成19年12月期)

(単位:百万円)

	ファクトリー事業	テクノ事業	R&D事業	各種サービス事業	情報通信事業	計	消去又は全社	連結
売上高	29,974	7,069	1,576	1,024	6,852	46,497	(0)	46,497
営業費用	28,014	6,667	1,408	1,174	6,943	44,209	942	45,152
営業利益又は損失(△)	1,959	402	167	△150	△90	2,288	(942)	1,345

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主なサービス

- (1) ファクトリー事業・・・製造系業務請負及び人材派遣等
- (2) テクノ事業・・・技術系業務請負及び人材派遣等
- (3) R&D事業・・・研究開発系人材派遣等
- (4) 各種サービス事業・・・総合人材派遣、販売・オフィス系人材派遣、人材紹介等
- (5) 情報通信事業・・・コールセンター、OA機器販売、通信機器販売等

3. 当連結会計年度における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は942百万円であり、その主要なものは、親会社の総務、経理部門等の管理部門に係わる費用であります。